

京都演奏会

日時◎二〇一一年十二月三日(土)開演◎十二時半



- ◎ 出演・原一男、團野佐保一、木場壺ノ助他
- ◎ 友情出演・小野真由美、斉藤春美、三野輪みどり
- ◎ 賛助出演・倉橋容堂
- ◎ 舞台装飾・岩田ひろ志
- ◎ 入場料・一般二千五百円、学生二千円、当日三千円(いずれも入園料込)
- 主催・絃詩会
- 問合せ・shamisen@me.com

源融の邸跡とも伝えられる
 る広大な日本庭園、名勝
 涉成園。その中に佇む
 書院、圓風亭にての
 演奏会。三方のガラ
 ス障子越しに美し
 い庭を望みなが
 ら、またいけばな
 造形作家岩田ひ
 る志氏の装飾を
 ご覧頂きながら、
 初冬の京での和
 楽器のひびきとお
 楽しみくだせ。庭
 園内散策も自由です。

かなわ
鉄輪
 藤尾勾当作曲
 胡弓入り

りゅうもん
琉紋
 原一男作曲
 三絃二重奏曲

あやかり
綾羅
 原一男作曲
 胡弓三重奏曲

ごだんぎねた
五段砧
 光崎検校作曲
 胡弓入り

とわろ
融
 石川勾当作曲

そに
花の縁
 吉沢検校作曲
 胡弓入り

すいもり
鶺鴒の巢籠
 名古屋吉沢派胡弓本曲



◎会場 東本願寺別邸・
 涉成園(積殻邸)内・圓風亭
 〒600-8190 京都府京都市下京区
 下珠数屋町通間之町東入東玉水町
 TEL: 075-371-9181
 ◎アクセス
 JR・近鉄京都駅より徒歩十分、地下
 鉄烏丸線五条駅より徒歩七分、京
 阪七条駅より徒歩十二分、市バス烏
 丸七条バス停より徒歩五分

原一男

胡弓・箏・三絃

松本市生まれ。胡弓、三絃を故青木嘉女野、故横井みづゑに、箏曲、三絃を山口雅将に、筑前琵琶を阿部旭志に、邦楽発声、三絃を故平井澄子に師事。1977年教授活動を始める。1983年NHK邦楽技能者育成会第28期卒。1987年よりドイツ、オランダ、オーストリア、ハンガリー、米国中国などで公演。1994年より東京都内においてリサイタル四回のほか各種公演、コンサートに出演。1995年邦楽同人会を結成、年一回の公演を続ける。2002年松本市美術館開館記念演奏。2004年愛・地球博サマーフォーラム(名古屋市)記念演奏。2007年(財)松本芸術文化協会音楽賞を受賞。「絃詩会」を創立主宰、胡弓・古典楽曲の最少ない伝承者として、また三絃、箏奏者として関東関西など各地で後進の指導にあたる一方、五絃胡弓の考案、作曲など胡弓の新たな可能性も追求し、関東関西東海信越を始め各地で演奏会を開催し今に至る。(財)正派邦楽会大師範。国士舘大学21世紀アジア学部非常勤講師。品川三曲協会会員。長野県三曲協会会員。

個人サイト

http://www.co-q.com

絃詩会公式サイト <http://www.shamisen.net>

倉橋容堂

尺八

京都市生まれ。尺八道場「無住庵」主宰。初代倉橋容堂(父)及び松村蓬盟に師事。京都三曲協合理事。京都明暗寺虚竹禅師奉讃会常任理事。定期講座八尺八寸テンシブVとニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア、ワシントン、サンフランシスコ、ダラスで開講中。ソリサイタルを大阪京都、ニューヨーク、ワシントン、バミューダ島、パリ、ゲント(ベルギー)、アムステルダム、エルサレムにて開催。イスラエルのキブツ・チェンバーオーケストラ及びアシドット・シンフォニックオーケストラとの共演により、故杉原千畝さんに捧げる「Sugihara」と初演。「大阪文化祭奨励賞」「京都市芸術文化協会賞」受賞。古典本曲CD「Kyoto Spirit」がアメリカの雑誌「ニューエイジマガジン」により「CDオブザイヤー」に選定された。雑誌「邦楽ジャーナル」「上方芸能」にユーモアエッセイ連載。

小野真由美

箏・三絃

菊園美智子、村田寿恵子、宮城喜代子(人間国宝)、宮城数枝富樫教子に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科(生田流箏曲専攻)卒業。在学中「全国宮城会コンクール一般の部」秀位入賞。同大学卒業とともに「地唄箏曲美緒野会」設立。1980年「第一回美緒野会温習会」以降毎年開催。アメリカ合衆国コロラド州立大学音楽ホールにてリサイタル『16世紀の音楽〜東洋と西洋』。デンバー・ブレイク・チャータにて音楽会開催。母校大分県立大分上野丘高等学校創立110周年記念行事として大分市平和市民公園能楽堂にて『小野真由美箏リサイタル』。ウィーン・コンチェルトハウスにて『ジャパンフェスティバル』、サンクトペテルブルク国立音楽院オペラ・バレエ劇場にて『サンクトペテルブルク日本文化フェスティバル』に参加。大分県出身。現在、箏曲生田流宮城社師範、生田流富士美会教導、品川区三曲協会会員、大分県三曲協会会員、森の会会員。地唄箏曲美緒野会主宰。

齊藤春美

箏・胡弓

叔母故西谷文子(宮城道雄直門)に手ほどきを受ける。六歳の六月六日 宮城宗家(人間国宝故宮城喜代子・数江両先生)に入門 初舞台
昭和43年 東京新聞社主催・宮城会全国コンクール児童の部 二位入賞
昭和44年 故塚越清子先生に胡弓を習い始める
昭和51年 東京芸術大学邦楽科入学。在学中宮城数江、上木康江、小橋幹子、矢崎明子、中井猛 各先生に実技指導を受ける
昭和53年 在学三年時 東京新聞社主催宮城会全国コンクール一般の部秀位入賞
昭和55年 卒業後、教授活動を始める
昭和58年 宮城合奏団入団(のち渡米の際退団)
昭和60年 日本文化交流主催エアフランスの招待にて文化使節団の一員としてフランスへ演奏旅行
昭和63年 ワシントン州シアトルへ居住
平成2年 アメリカBBC放送主催のコンサートにて演奏
平成3年 シアトルセンター日本祭にて演奏 5月帰国
平成6年 宮城会大師範授与
日本三曲協会会員 生田流協会会員
森の会会員 春友会主宰

プロフィール

三野輪みどり

箏・三絃

昭和46年 箏を松尾恵子氏に師事
昭和49年 三絃をはじめ
昭和54年 学習院大学系竹会を経て倉持和枝氏に師事
昭和56年 創明音楽会に入会
昭和58年 NHK邦楽技能者育成会28期を卒業
昭和59年 創明合奏団に入団
平成16年 邦楽グループあ・うん、邦楽同人会等に参加。
アンサンブル連を結成、年一回の演奏会を行う。
平成20年 合奏団を退団現在に至る。
萌樹の会、箏・三弦クラブ主宰。

岩田ひろ志

草月流造形作家

1975年、いけばな草月流へ入門。三次元の抽象造形の虜になり現在に至る。現代のさまざまな空間に植物素材のもっている力をフルに活用し、懐古趣味ではなく、今を生きる感覚によって新しいものを創造し続けている。
制作する喜び、観て感動を呼び、教える喜びをモットーにしながら、いけばな作家、空間プロデューサーとして活躍している。草月師範会理事、新宿区花道茶道協会会長。

舞台美術◎小原孝ピアノリサイタル、柴田智子ソプラノリサイタル、杉田真理子シャンソンリサイタル、重松みかメゾソプラノリサイタル、佐野成宏テノールリサイタル、豊島泰嗣ヴァイオリンリサイタル、原一男胡弓リサイタル、時代劇舞台等

その他◎個展、デパート、ショッピングモール等ウィンドウディスプレイ、結婚披露宴装花、花展、野外造形展へ積極的に出品すると共に学校、カルチャースタールの講師としても活躍している。